

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街						
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築						
施 策 の 基 本 方 針								
「環境首都・札幌」として、新たな温暖化対策推進計画を策定するとともに、原子力発電に依存しない社会を目指し、省エネルギーの推進や代替エネルギーとしての再生可能エネルギーの普及を進めるため、CO2見える化を推進するなど、市民や事業者が環境行動を実践するまちづくりを推進するほか、市有施設への再生可能エネルギー・省エネルギー機器の積極的導入を進めます。また、市民・事業者・行政が一体となって、ごみの発生抑制、再利用、リサイクルの取り組みを推進するとともに、生ごみ資源化など重点化した取り組みを行います。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事 業 費	事 業 費 (単位:千円)					進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (予 算)	26年度 (予 算)	合 計	
施策1 環境行動を実践するまちづくり								
	温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業	9,000	819	0	2,486		3,305	36.7
	さっぽろエコライフ推進事業	31,000	5,604	26,340	26,000		57,944	186.9
	省エネ活動サポート事業	8,000	0	1,776	3,400		5,176	64.7
	札幌省エネアクションプログラム	36,000	0	17,178	18,000		35,178	97.7
	エコドライブ活動定着推進事業	8,000	1,512	2,634	1,950		6,096	76.2
	エネルギーに関する環境教育の推進	23,000	6,648	7,151	7,500		21,299	92.6
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進								
	札幌・エネルギーecoプロジェクト	187,000	30,909	116,329	183,865		331,103	177.1
	「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進	200,000	0	27,262	67,100		94,362	47.2
	エコリフォーム促進事業	105,000	27,993	88,399	100,000		216,392	206.1
	次世代自動車導入促進事業	56,000	5,408	8,596	15,000		29,004	51.8
	地域エネルギーネットワーク推進事業	20,000	5,023	7,983	7,000		20,006	100.0
	札幌・サンサンプロジェクト事業	708,000	56,877	465,211	76,600		598,688	84.6
	学校施設太陽光パネル設置事業	3,259,000	375,487	589,088	1,100,833		2,065,408	63.4
	再生可能エネルギー推進事業	64,000	1,218	34,496	0		35,714	55.8
	木質バイオ燃料普及促進事業	100,000	0	7,105	16,000		23,105	23.1
	学校への木質バイオ燃料導入事業	—	0	320,299	547,879		868,178	—
	次世代エネルギーパーク推進事業	10,000	3,267	2,703	2,446		8,416	84.2
	市設街路灯LED化の推進	1,600,000	86,276	409,363	401,000		896,639	56.0
	下水道事業における地球温暖化対策	7,309,000	1,483,419	1,450,724	2,736,000		5,670,143	77.6
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進								
	一般廃棄物処理基本計画の改定	20,000	0	7,712	10,000		17,712	88.6
	生ごみ資源化システム実証実験	47,000	6,242	5,379	10,600		22,221	47.3
	家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業	63,000	14,700	12,597	13,580		40,877	64.9
	事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業	14,000	27	656	2,600		3,283	23.5
	焼却灰リサイクル事業の推進	116,000	29,672	28,871	135,000		193,543	166.8
	資源リサイクル施設整備事業	462,000	8,408	430,067	0		438,475	94.9
重 点 課 題 合 計		14,455,000	2,149,509	4,067,919	5,484,839	0	11,702,267	81.0

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街				
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築				
達 成 目 標 の 状 況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 環境行動を実践するまちづくり						
温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業						
1 温暖化対策に関する実行計画の策定	—	—	—			策定 (25年度)
さっぽろエコライフ推進事業						
2 エコ診断を行った省エネモニターの世帯数(累計)	—	14世帯	144世帯			310世帯
3 節電モニターの15%削減達成率	—	57%	58%			80%
省エネ活動サポート事業						
4 サポート事業による事業者の省エネ実施件数(累計)	—	0件	5件			30件
札幌省エネアクションプログラム						
5 エネルギー削減支援を行うモデル施設数(累計)	—	—	6施設			12施設
エコドライブ活動定着推進事業						
6 エコドライブ啓発者数(講習会などの参加者)	—	591人	1,254人			2,900人
エネルギーに関する環境教育の推進						
7 環境学習プログラムの作成	—	—	—			作成
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進						
札幌・エネルギーecoプロジェクト						
8 新エネ・省エネ機器導入補助件数(累計)	2,351件	3,715件	6,118件			10,000件
「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進						
9 札幌版次世代住宅基準に適合する補助件数(累計)	—	—	42件			279件
10 札幌版次世代住宅基準に適合するモデル住宅建設戸数(累計)	—	—	—			16戸
エコリフォーム促進事業						
11 一般住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)	43戸	181戸	669戸			150戸
12 賃貸住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)	—	4戸	8戸			30戸
次世代自動車導入促進事業						
13 次世代自動車の補助台数(累計)	—	105台	218台			900台
地域エネルギーネットワーク推進事業						
14 基本計画策定	—	調査業務実施	調査業務実施			策定 (25年度)
札幌・サンサンプロジェクト事業						
15 市有施設の太陽光パネル設置箇所数(学校施設を含む)	62カ所	80カ所	108カ所			180カ所
学校施設太陽光パネル設置事業						
16 学校施設への太陽光パネル設置校数	46校	56校	80校			151校
再生可能エネルギー推進事業						
17 雪冷熱導入施設数	3施設	3施設	4施設			4施設 (24年度)
木質バイオ燃料普及促進事業						
18 木質バイオ燃料機器補助件数(累計)	15件	19件	43件			95件
19 市内における木質バイオ燃料年間使用量(未利用材)	1,400t	1,519t	2,466t			10,000t
学校への木質バイオ燃料導入事業						
20 木質バイオ燃料を活用した学校での環境教育	—	—	推進 (4校)			推進
次世代エネルギーパーク推進事業						
21 普及啓発展示スペースの設置箇所数	1カ所	2カ所	2カ所			3カ所
市設街路灯LED化の推進						
22 生活道路等へのLED街路灯設置基数	3,359基	7,898基	14,104基			15,000基

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進							
下水道事業における地球温暖化対策							
23	設備更新時の省エネルギー設備導入によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	832t-CO2	1,166t-CO2			1,259t-CO2
24	下水道施設における太陽光パネル設置によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	—	4t-CO2			4t-CO2
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進							
一般廃棄物処理基本計画の改定							
25	一般廃棄物処理基本計画の改定	—	—	検討			改定 (25年度)
生ごみ資源化システム実証実験							
26	家庭系生ごみの資源化実証実験の対象世帯数	—	781世帯	1,182世帯			3,000世帯
家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業							
27	生ごみ器材の購入助成等を受けた人の生ごみ堆肥化の継続率	80% (21年度)	82%	92%			85%
事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業							
28	モデル事業の実施区数(累計)	1区	2区	4区			10区
29	分別・リサイクルに取り組む団体に対する補助件数(累計)	—	0件	3件			30件
焼却灰リサイクル事業の推進							
30	焼却灰セメントリサイクル量	117t	782t	1,066t			1,000t
資源リサイクル施設整備事業							
31	中央卸売市場内の廃棄物排出量	21,942㎡	22,163㎡	25,200㎡			10,970㎡

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標							
61	環境配慮活動を実践している人の割合	49% (20年度)	56% (23年度)	61% (24年度)			70% (26年度)
		これまでの普及啓発や環境教育などの取組の効果に加え、節電要請等を受け、省エネ型ライフスタイルの普及・定着に向けたキャンペーンなどの実施が一因となり、環境配慮活動を実践している人の割合が増えたと考えられる。					
62	生ごみ減量・リサイクル(水切り減量、堆肥化など)に取り組んでいる世帯の割合	62% (21年度)	86.1% (23年度)	87.5% (24年度)			70% (26年度)
		24年度に実施した「生ごみ減量キャンペーン」などによる普及啓発の効果が一因となり、目標値に到達したものと考えられる。					
社会成果指標							
63	温室効果ガスの排出量	1,208万t-CO2 (19年度)	993万t-CO2 (22年度)	1,130万t-CO2 (23年度)			1,000万t-CO2 (26年度)
		泊原子力発電所の停止に伴い、火力発電所の稼働が増加したことに加え、冬場の例年以上の気温低下などにより、エネルギー消費量が増加した結果であると考えられる。					
64	札幌市の事業による温室効果ガスの削減量(累計)	－ (22年度)	3.7万t-CO2 (22年度)	5.9万t-CO2 (23年度)			18万t-CO2 (26年度)
		補助制度による高効率給湯・暖房機器や次世代自動車の導入拡大など、市の事業による温室効果ガス削減の効果が出てきていると考えられるが、目標値までにはまだ開きがある。。					
65	年間の新築住宅のうち、地域特性に適した省エネルギー住宅の普及割合	－ (22年度)	－	18% (24年度)			25% (26年度)
		事業者や施主に札幌版次世代住宅の周知も進んでおり、省エネルギー住宅への意識も高くなっていることから、今後更なる普及が期待される。					
66	札幌市が処理するごみのリサイクル率	27.6% (22年度)	27.3% (23年度)	26.7% (24年度)			30% (26年度)
		節電対策により、白石清掃工場の灰溶融運転の停止に伴い、リサイクル量(溶融スラグ)が約3千トン減となった影響によるもの。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街	
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築	
事 業 実 績 、 評 価 と 反 省 、 今 後 の 取 り 組 み 等			
施策1	環境行動を実践するまちづくり		
24年度の主な取組内容(実績)			
節電要請を受け、家庭の節電を促進する節電大キャンペーンの実施と、家庭の省エネ診断員による省エネアドバイスの実施。		中小企業の省エネを促すため、省エネ診断の実施。	
6つの市有施設をモデルとした省エネ支援。		アイドリングストップ装置等購入補助・エコドライブ計測機器貸出やシミュレーターを用いたエコドライブ講習会を開催。	
25年度の主な取組内容(予定)			
5万人以上の市民に節電宣言をしてもらう節電大キャンペーンを実施するとともに、家庭の省エネ診断事業を実施。		中小企業の省エネを促すため、省エネ診断を実施件数を5件から10件に倍増して実施。	
省エネ診断を昨年度からの継続3施設に加え、新規に3施設に対し運用改善を支援。		シミュレーターによる講習会を出前講座の項目に加え、実施の機械を増やすとともに、職員向けに講習会を開催する。	
市内小学校にエネルギー使用量等の「見える化」機器を導入するとともに、学習用DVDを作成。			
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省			
【さっぽろエコライフ推進事業】節電キャンペーンや省エネ診断等の普及啓発事業の実施は、市民の節電・省エネ意識の拡大に役立ち、環境配慮活動を実践するきっかけの創出につながっている。			
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み			
【温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業】今年度策定される本市独自のエネルギー基本計画との整合を図りつつ、新たな実行計画の策定に向けた調査業務などの作業を進めていく。また、温暖化対策に関する市民の認識を市政世論調査により把握し、より実効性のある計画となるよう、内容の検討を進める。			
【エコドライブ活動定着推進事業】市民のエコドライブ活動の定着を図るため、引き続き企業と協力して、より多くの場でシミュレーターによる体験型講習を実施し、環境配慮活動の促進を目指す。			
【エネルギーに関する環境教育の推進】エネルギー使用量の「見える化」設備の整備校において実践的なエネルギー学習を引き続き行うとともに、他校、さらには家庭・地域への効果的な実践的エネルギー学習の拡大のため、学習用DVDも作成・配布することで、「環境配慮活動を実践する人」の割合の増加を目指す。			
施策2	省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進		
24年度の主な取組内容(実績)			
導入コストの高い新エネ・省エネ機器に対する市民への補助を拡充。新たに町内会やNPOに対する補助を実施。		「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅への建設補助を開始。	
一般住宅・賃貸住宅のエコ・バリアフリー化などのリフォームに対する補助の実施。		事業者・市民向けに次世代自動車導入補助を実施。	
円山動物園アジアゾーン(高山館)に雪冷房設備の導入。		ペレットストーブの補助に加え、地域ポイントによるペレット購入補助を実施。	
環境負荷軽減のため、生活道路を中心にLED街路灯への交換(6,206基)			
25年度の主な取組内容(予定)			
導入コストの高い新エネ・省エネ機器に対する市民への補助件数を拡大して実施。		「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅への建設補助件数を拡大して実施。	
事業者向けに燃料供給設備の購入費用の補助を新たに実施。		札幌市における今後10年間のエネルギー転換の方向性や具体的な目標数値を定めたエネルギー基本計画の策定。	
学校施設を含めた市有施設28カ所に太陽光パネル設置。		生活道路以外の照明にも着手し、LED街路灯2,200基を設置。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省			
【札幌・エネルギーecoプロジェクト】多くの市民に対し新エネ・省エネ機器の導入支援を行ったことで、市民が環境行動を実践するまちづくりの推進につながったと考えられる。			
【エコリフォーム促進事業】環境負荷軽減等の住宅改修やバリアフリー改修に対する支援を拡大し、温室効果ガスの減少につながったと考えられる。			
【木質バイオ燃料普及促進事業】ペレットストーブ導入に係る補助率を引き上げた効果により、昨年度の設置台数を大幅に超えるペレットストーブが市内に導入され、木質バイオ燃料の利用が拡大し、温室効果ガスの削減に貢献したと考えられる。			

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街
重 点 課 題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築
事 業 実 績 、 評 価 と 反 省 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策2	省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌・エネルギーecoプロジェクト】1件あたりの補助金額の見直しなどを行い、より多くの市民の方に補助金を活用してもらうことで、環境配慮活動の更なる促進につなげていきたい。 【次世代自動車導入促進事業】制度内容を市況に併せて見直し、補助金額の検討・増額や、車両販売店等との協働による制度周知、車両展示・試乗会の開催などを行い、更なる次世代自動車の普及に努めることで、温室効果ガスの減少につなげていきたい。		
施策3	みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進	
24年度の主な取組内容(実績)		
廃棄物減量等推進審議会において、「スリムシティさっぽろ計画」の改定に向けた検討を開始。		7月～9月までの3カ月間で、南区内の一部の対象大規模集合住宅を対象に、生ごみの分別収集・資源化の実証実験を実施。
電動生ごみ処理機購入への助成を開始するとともに、「地域連携型生ごみ堆肥化セミナー」をモデル的に実施。		市内2カ所の商店街において、地域団体と連携した事業ごみのリサイクル回収を実施。
焼却灰を対象にセメント原料の一部としてリサイクルするための調査実施。		中央卸売市場にて、資源リサイクル施設の建設、稼動。
25年度の主な取組内容(予定)		
廃棄物減量等推進審議会などの議論を経て、一般廃棄物処理基本計画の改定を実施。		南区内の一部にて実施している生ごみの分別収集・資源化の実証実験の対象地域に豊平区を加え、7～3月の9か月に 期間を延ばして実施。
生ごみ堆肥化から堆肥活用までの取組が地域活動として定着することを目的とした「堆肥化地域循環モデル事業」の実施地区を5地区に拡大。		焼却灰のリサイクルを1,000tから5,000tに拡大して実施。
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業】生ごみ堆肥化相談窓口や生ごみ堆肥化セミナー等の実施により、生ごみ減量・リサイクルへの関心の喚起が図られ、生ごみ減量・リサイクルに取り組む世帯の割合の増加に寄与しているが、生ごみ堆肥化については、庭のない家庭での生ごみ堆肥の活用先等が今後の課題である。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業】電動生ごみ処理機等購入助成等の家庭の生ごみ減量・資源化を支援する施策を継続するとともに、地域における生ごみ堆肥化の取り組み及び堆肥の活用の輪を広げることで、生ごみ堆肥化実践者の輪を広げる支援を行っていく。 【生ごみ資源化システム実証実験】事業規模が拡大されれば、生ごみ減量・リサイクル意識・行動への、より大きな波及効果も期待できるため、対象世帯数の拡大を図る。		
協 働 の 状 況		
【さっぽろエコライフ推進事業】24年度に実施した節電キャンペーンでは、多くの企業協賛を募り、事業を実施した。		
【次世代自動車導入促進事業】自動車関係団体と協働した制度周知、各種補助制度説明会などを行っているほか、自動車販売店との協働による車両展示・試乗会を実施している。		
【生ごみ資源化システム実証実験】南区内の一部の大規模集合住宅の居住者に対し、一定期間、任意で生ごみを分別排出する実証実験への参加を依頼し、自主的な生ごみ分別排出の協力を得た。		